

【第2回】 『もっとやる気を出してよー！』 子どものやる気が10倍持続する褒め方

- やる気の仕組み
- やる気を出してほしいときのNGパターン
- やる気を持続させる方法
- 今回の振り返り

前回の振り返り

- 前回決めたことはなんでしたか？

- どのくらい達成できましたか？

- 次に活かせることはなんですか？



やる気の仕組み

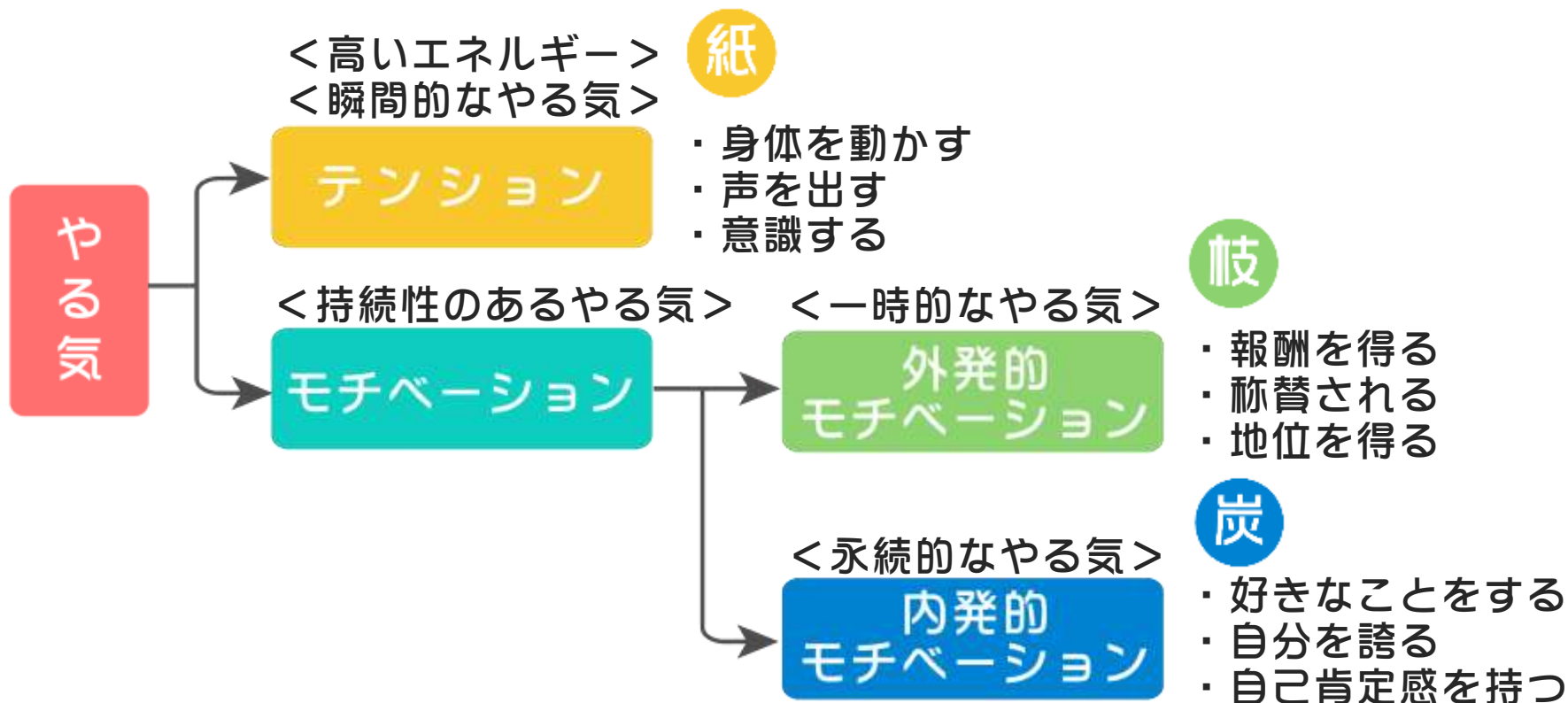
- どんなときに子どもに対して「やる気を出してほしい！」と思いますか？
どんなことに対して「やる気が持続したらいい」と思いますか？



- 今はどんな状況ですか？何点くらいできていますか？

やる気の仕組み

- 3種類の「やる気」



やる気を出してほしいときのNGパターン

- 反発心を利用していませんか？



- NG 1 : まだできないの？
- NG 2 : あの子はできてるよ？
- NG 3 : やらないならやめなさい！

- 子どもがやる気を出したとき、どんな言葉を言いたいですか？



やる気を持続させる方法



・ 今、子どもが当たり前にできていることを書き出しましょう。

- _____
- _____
- _____
- _____
- _____

- _____
- _____
- _____
- _____
- _____

・ それは、どうしてできているのだと思いますか？

やる気を持続させる方法

- こんな褒め方、していませんか？
 - 一般的な基準と比較する（5歳なのにすごいね！）
 - 他人と比較する（あの子より速かったね！）
 - 成果にだけ注目する（100点なんてえらいね！）



- 言い換えましょう
 - 本人の過去と比較（ ）
 - 過去から続く現状の承認（ ）
 - 目指す姿の実現（ ）
 - 未来の拡大（ ）
 - 他人への影響（ ）



子どもの_____と_____を信じて

本人の_____や_____に注目しましょう。

今回の振り返り

- 今回、新たに気づいたこと、学んだことはなんですか？
- まずは何をしてみますか？（いつ・どこで・誰に・なにを・どのように）

ここから感想を送ってね→

それ、やろうね。できるからね。気づいたことを教えてね。

やまだともこ

